



第68号

発行

2008年

8月15日

本郷ふじやま公園
運営委員会

ホームページhttp://www.k5.dion.ne.jp/~h_fuji_p



公園は夏真っ盛り

➤ の夏は酷暑となりました！！

┌ 7月19日の梅雨明け以来連日30度以上の日となりました。公園内では鳥の鳴き声と共にセミが鳴き始め、夕方には懐中電灯持参の親子がカブトムシを捕りに来ます。(農芸部では1～2年前まで囲いの中でカブトムシを育成その後、園内に放ち今日まで自然に自生している。)

又、古民家内では大きな壺の中で沢山のズムシが、卵からかえり小さな体で



元気に飛び跳ね育成中です。(鳴き声や飼育を楽しみたい方、8月末頃、オス、メスが判明したら欲しい方に差し上げるそうです。)きっと、子供達に楽しい夏の思い出を作ってくれることでしょう。今月の農芸部は炎天下の中、畑の水やり明け暮れました。

作業時間内の水やりは直ぐに乾きます。朝の早い時間帯、当番制にて時間外の水撒きを実施しているそうです。背丈のあるヤーコンやオミナエシの囲い作り、追肥、ルコウ草の花も植えました。ルコウ草は夏から秋に掛けて小さくて可愛い星型(赤、白色)の花を咲かせてくれます。



羽化したセミの声が公園中に響き渡っています



水飲み場に来たカブトムシのメス



ルコウ草

◆◆◆ 平成20年月7月 来園者数 団体・グループ来園状況 ◆◆◆

来園者数 1332名

(来園日) (団体名) (人数・内数)

6日(日)：老人保健施設あさひな・・・12名

8日(火)：老人保健施設あさひな・・・12名

9日(水)：老人保健施設あさひな・・・14名

10日(木)：BLウォーキング・・・11名

12日(土)：年金者組合戸塚支部・・・13名

13日(日)：老人保健施設あさひな・・・13名

19日(土)：栄あるけの会・・・60名

24日(木)：松の花俳句会・・・23名

歴史探訪

第31回「みその公園横溝屋敷」古民家巡り 1

(平成20年7月3日) 古民家歴史部会

(長谷川一郎記)

JR鶴見駅～神明社前～光明寺～本覚寺～車地藏～獅子ヶ谷せせらぎ小径～横溝屋敷～神明社前～鶴見駅西口

△ 回から市内の古民家とその周辺の史跡を巡る新シリーズが始まりました。前日雨だったため、参加者は少なめか？と心配しましたが、21名と盛況でした。鶴見からのバスを降りて、坂を登って行くと、急に田舎びた風景が広がり、そこは獅子ヶ谷市民の森の一角でした。

神明社、光明寺、本覚寺（横溝家の先祖が開基）、車地藏（後生車伝説あり）へと巡り、「横溝屋敷」へ着いたのが11時過ぎ、女性の館長さんから親切なご説明があり、冷たいジュースのサービスまでして頂き、ホッと一息つきました。



横溝屋敷



車地藏

この横溝屋敷は、市の指定文化財の第1号だけあって、広い敷地に主屋、穀・文庫蔵等5棟の別棟が立ち並ぶ貫禄ある古民家でした。主屋の2階には、村の地形や民家の模型、食と住の民俗資料等の立派な展示室があり、これは「ふじやま」にはないものでした。



横溝屋敷を辞した後は、バスで鶴見駅前へ戻り、駅の近くで昼食後お開きとなりました。次回は9月4日(木)都筑民家園とその周辺を予定しています。



古民家Q&A 囲炉裏焚きと茅葺屋根の寿命

Q: 囲炉裏の煙が茅葺屋根の寿命と関係があると聞きますが

A: 囲炉裏では通常広葉樹の雑木薪が焚かれます。薪の燃焼からの煙は大部分が炭酸ガスと水分僅かに(数%)含まれる有機物のおよそ半分が有機酸(酢酸など)です。

これらの有機物を含む煙の色は淡褐色あるいは淡青色で刺激臭(甘酸っぱい)があり、きわだ煙と云われます。これらの有機物は、茅等の屋根材の表面を膜状に覆い、外部からの雑菌の進入を防止しかつ雑菌や虫を殺し、さらには茅に含まれる油脂分の酸化を防止します。煙の効果は3時間以上の継続によって顕著になります。この効果により茅葺屋根の寿命は30年以上にもなります。

旧小岩井家の場合は月3回半日囲炉裏焚きを行っています。茅葺屋根の寿命をなるべく長くするためには囲炉裏焚きの頻度と時間の増大が望まれます。囲炉裏焚きのボランティアを募集します。



ふじやま公園の植物

ミソハギ

お盆のころ紅紫色6弁の小さい花を先端部の葉腋に多数つけます。盆花としてよく使われるので、ボンバナ、ショウリョウバナ(精霊花)などの名もあります。ミソハギの和名の由来はハギに似て禊(みそぎ)に使ったことから禊萩、または溝に生えることから溝萩によるといわれています。千屈菜(せんくつさい)と呼ばれて下痢止めなどの民間薬とされ、また国・地方によっては食用にされます。千屈菜(みそはぎ)は秋の季語



「竹の海原」製作にふじやま公園も協力

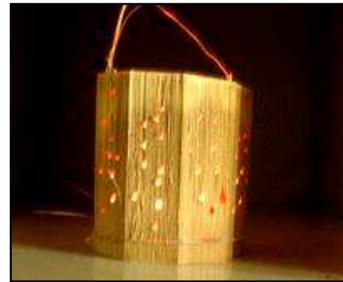
横浜開港 150 周年記念テーマイベント「ヒルサイド 竹の海原」が計画されています。これは横浜動物の森公園に市内の竹林から約2万本の竹を集め、施設の日除け、竹垣フェンスや装飾に利用し「竹の海原」作るものです。当公園(愛護会)も竹を提供して協力します。竹の伐採を市民参加のイベントとして11月29日に予定しています。詳細決まり次第お知らせします。奮ってご参加ください。



キャンドルナイト in さかえ に参加

7月26日(土)、本郷台駅前にて行われたキャンドルナイトに本郷ふじやま公園の事業部会も参加しました。作品は4mの竹をツリー状に立てローソクに火をともした竹飾りを200個つりさげたものです。夜のしじまの中に浮かび上がる竹のツリーはとても幻想的で美しい光景でした。

「電気を消してスローな夜を」を合言葉にして始まったこのイベントも今年で4回目。本郷台駅前にはキャンドルのともす温かな光に照らされていました。



『いろり辺雑記』から (原文のまま)

名所は、他人のこと、とか、人事に思っていましたら、なんと自分達の町内に出現しました。いづれ全国に名が知れて観光名所としてバス十台くらいやってくるのでは／＼ なんて、大きな夢をハセル、雰囲気はここにはありました。



平成20年9月公園ボランティア活動予定

部会・事項	日 時	部会・事項	日 時
事務局会議	5日(金)	古民家歴史部会 部会	14日(日)
農芸部会 部会	15日(月)	古文書解読勉強会	7日(日)・28日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	4日(木)
里山部会 作業	13日(土)・20日(土)	囲炉裏守	7日(日)・11日(木)
	28日(日)	囲炉裏焚き	21日(日)
工作棟部会 部会	24日(水)	クリーンアップ	2日(火)・16日(火)
子ども工作準備	適時	ふじやまだより編集会議	9月7日(日)
ホームページ制作打合せ	8月31日(日)	印刷	9月12日(金)

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

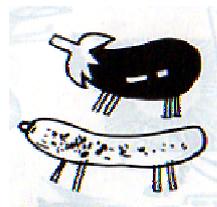
教室名	日時	内容	材料費	応募期限
粘土工芸 全4回	9月26日(金)・10月10日(金)・ 24日(金)・11月14日(金) 13時～16時	サンタクロースとクリスマスツリーの2作品	3,000円	9月10日(水)
作って遊ぼう～子ども 工作の日	9月21日(日) 10時～12時 13時～15時	草でミニカゴを編み木の 実で飾る	無料	当日受付 10時～11時 13時～14時
草木染め	10月7日(火) 13時～16時	シルクのストールを秋色 に染めましょう	2,000円	9月24日(水)
布細工	10月8日(水)・21日(火) 13時～16時30分	来年の干支の丑を和布で 作ります	1,000円	9月30日(火)
押し絵	10月9日(木)・28日(火) 13時～16時	小箱を作り、フタに椿の 花を押し絵で飾ります	1,500円	9月25日(木)
遊布	10月15日(水) 13時～16時	和風古布でサンタさん	1,200円	9月24日(水)
押し花	10月17日(金) 10時～12時	9月の花をデザイン額 18cm×10cm	2,000円	10月1日(水)
寺子屋	10月18日(土)・11月15日(土) 10時～12時	寺子屋第2シリーズ (大人の作法 無作法)	無料	9月30日(火)
折り紙	10月20日(月) 11月10日(月)・12月8日(月) 10時～12時	サンタクロースを作ります。 三角パーツで立体的 作品を作ります。	800円	9月25日(木)
刺し子	10月23日(木) 13時～16時	手提げ 32cm×38cm	1,300円	9月24日(水)
里山の そば打ち塾	10月25日(土) 10時～12時	そば打ちに興味がある方 初めての方	700円	10月10日 (金)

- (1) 持参品：返信ハガキで連絡します。(2) 定員：12名。応募者多数のときは抽選。
(3) 応募要領：往復ハガキに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

◆お月見の会(十三夜) 詳細は9月号で

日時：10月11日(土) 15時30分～19時30分 入場無料 但し雨天中止

・開館時間	: 9:00～17:00	・入館料	: 無料
・休館日	: 9月3日(水)		
・クリーンアップ	: 9月2日(火) 16日(火) 10時～11時		



◆ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL:896-0590 FAX:896-0593

※農芸部会員を若干名募集しています。ご希望の方は事務局までご連絡を。